**広報委員会では、香美市誕生にあたり、住民の皆さんにインタビュー取材を行い、『香美市』という新しいまちの感想や期待、思いを寄せていただきました。**

**細田拓成さん**
**（土佐山田町東本町・高知工科大４年）**

県外から来て四年間、この地でお世話になっています。香美市には、素晴らしい材料（人や自然、学校、文化など）がたくさんあるので、それらをうまく料理していけば、もっともっとまちが盛り上がると思います。また、市長さんには、将来にわたるビジョンをもって市政にあたってほしいと願います。

**永野忠廣さん**
**（土佐山田町影山・農業）**

あたたかい、住みよい市にしてほしい。まず、人と人の交流を軸にして、活発に！みんなが手をつなぐと何かができる。

**久保さん（女性）**
**（香北町永野）**

高齢者のための事業や経費を削ってもらいたくないです。また高齢者にとって役所が遠くなってしまうと困る。支所は無くならないようにしてもらいたいですね。

**物部森林組合**
**（ストックヤード勤務の皆さん）**

誰でも一本から売買できるストックヤード（平成十六年落成の木材集出荷施設（物部町中谷川））をアピールしたいですね。

また香美市には環境にも配慮して林業の基盤整備に力を入れてほしい。

**小原多喜子さん**
**（土佐山田町楠目）**

合併の声を聞き、山間地の古里は取り残されるのではという不安もありました。

でも、「香美市」としてスタートしたからには、三ヵ町村が一緒になって大きな輪が広がっていくのだと、前向きに考えたいと思っています。

人と人の和を大切にし、素晴らしい自然もおおいに生かした魅力ある香美市となることを望みます。

**古里も**
**同じ香美市へ**
**春の音**

**秋山保彦さん**
**（物部町五王堂）**

辺地を切り捨てにすることのないようにしてほしい、特に教育は経済効率で考えてほしくない。

農業に関しては、皆より遅れて柚子作りを始めましたが、安くなったとはいえ価格は安定していると思うので興味のある人は一緒に作りませんか？

地元消防分団は人数が少なくて困っています。緊急時には消防団だけでなく消防団ＯＢの方らも参加できる体制が必要と思う。

**香北中学校保護者**
**（香北町五百蔵）**

香北町内の学校は、さまざまな点で手厚い環境にあると思う。その水準が、合併により下がらないようにしてもらいたいです。

また、いろいろな分野でもできるだけ高いレベルに合わせていくには、合併は良い機会だと思います。

### 大栃中学校女子剣道部（昨年全国大会出場）

「物部の給食は美味しいのでそのままが良いな」
「物部には湖水祭やいざなぎ神楽などの楽しい行事や伝承芸能があるのでずっと残してほしい」
「土佐山田や香北の人たちといい関係でいられたらいいと思う」
「学校でやりたいことができるような市になったらいいな」
「大きな市になっても全国大会とかに出たら応援してくれたらうれしいな」
「物部でしていた事は残してもらいたい、でも香美市として新しい事にもがんばってほしい」
「市になってもみんなの声をよく聞いてほしい」

### 久保さん（男性）（香北町永野）

香美市になって一番の心配事は、過疎地域の切り捨てです。自分たちの代表者である議員も少なくなって、地域からの声が行政へ届きにくくなるように思います。若者の多い地域にレベルを合わせた行政ではなく、高齢者の多い地域のことも考えて行政を進めてもらいたいです。

### 几内咲乃さん（物部町大栃）

中心地から離れた集落が見放されることがないように、住民の意見、要望を取り入れ、どの地域も平等に生活ができるような行政に取り組んでもらいたいと思います。

### 小売業店主（香北町本町）

過疎化が進む中、香北や物部の小売業の低迷が心配です。そのあたりに重点をおいて、商業の振興に努めてもらいたいです。

### 公文鮮魚店の皆さん（物部町大栃）

「地元のお客さんに支えられてやって来ましたが、地元は高齢化が進み、奥の方の食生活が心配です、何もお返しできないのが残念ですが、店としても地域に貢献したいと思っています」
「地元が活性化せんといかんき、市や商工会、ＪＡなどの団体やみんなで一緒になって活性化を考えんといかんろうねえ」

### 幾井由紀美さん（土佐山田町大法寺・農業）

古い田舎の伝統やしきたりを大切に伝えたい。それを個人個人で伝えるのは難しいから、みんなと力を合わせて後世に残したい。元気なまちへと希望いたします。

### 農業　匿名希望（香北町小川）

市民は、今までの国・県・市町村から受けてきた行政サービスが、急速に見直しされていることを認識し、今までのサービスを期待することは難しいと思われます。

私は、市民の一人として納税者の意見の多さに流される行政、辺地で少数意見のものが不利益やしわ寄せを受け、中山間の疲弊が更に進むことを憂慮します。

### 吉川博仁さん（土佐山田町東本町）

食料品店を営んでいます。公共、病院などの給食がなければ、店売りだけでは商売がなりたちません。あけぼの街道へのアクセス道は、予算が難点で、まだ先のことであろうとのことでした。でも、道路完成、南北のアクセス道ができれば商店街は完全に衰退です。

今から打開策を考えよう。アンパンマンミュージアム・工科大への通過点ではいけません。すばらしい児童公園・スタジアムもできたのです。人を呼び、人を留めて、経済の活性を促す方策を行政や商工経営者だけでなく、市民も一緒に考えよう。「誰かがしてくれる」ではなく皆で元気な香美市を考えよう。